①個別データシート	種類	製品	英名	Italian rye grass
整理番号: JP301025	分類	農業	和名	イタリアンライグラス

・GHG排出量

5.44E-02 kg-CO2e/kg

・情報源分類

その他調査データ

・技術記述子

牧草の栽培における土壌整備から梱包・出荷まで

・技術の内容と機能

ロールベール・ラップサイレージ体系土壌整備～栽培～集草～梱包・出荷播種量　3kg/10a乾燥前6000kg/10a、乾物1200kg/10aあたり温暖多雨な気候が養分溶脱、病虫害の多発を招き、より多くの農薬、肥料が使われる傾向にある。加えて、作付けの早期化や土壌浸食・雑草防止のためマルチフィルムの利用が進み、周辺環境への負荷が高まっている。

・情報源

独立行政法人農業環境技術研究所,“環境影響評価のためのライフサイクルアセスメント手法の開発　研究成果報告書”,(2003),p88

・データ作成者コメント

独立行政法人　農業環境技術研究所文献:環境影響評価のためのライフサイクルアセスメント手法の開発　研究成果報告書p88　(2003.11)を参照した。
南九州畑作地帯にて、ロールベール・ラップサイレージ体系土壌整備～栽培～集草～梱包・出荷を範囲とする。
収量は、乾燥前6000kg/10a、乾物1200kg/10a。

・適用範囲

南九州畑作地帯における、ロールベール・ラップサイレージ体系。

・システム境界

資源採取から製品の生産までを範囲とする。容器充填を含まない。輸送のための梱包材を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、焼成ドロマイト(苦土石灰)由来のCO2(化石資源由来)、熱エネルギー,軽油(軽油)由来のCO2(化石資源由来)、施肥由来のN2O、窒素質肥料(窒素室肥料)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分		品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	軽油	燃焼・軽油	JP111013	2.96E-03	L	
資源/原材料	中間フロー	入力	りん酸質肥料	りん酸質肥料		4.05E-03	kg	ようりん中のりん酸
資源/原材料	中間フロー	入力	窒素室肥料	窒素質肥料		4.01E-03	kg	堆肥、酪303、酪NK32中の窒素
資源/原材料	中間フロー	入力	トワイン(P.P製)	綱	JP307026	1.50E-04	kg	梱包に使用
資源/原材料	中間フロー	入力	ラッピングフィルム(PE製)	包装用軟質プラスチックフィルム,厚さ0.2mm未満で軟質のもの		7.60E-04	kg	密封に使用
資源/原材料	中間フロー	入力	苦土石灰	焼成ドロマイト	JP315034	1.67E-02	kg	
廃棄物処理	中間フロー	入力	ポリプロピレン	産廃処理（廃プラスチック類）		1.50E-04	kg	ラッピングフィルムの廃棄。
廃棄物処理	中間フロー	入力	ポリエチレン	産廃処理（廃プラスチック類）		8.20E-04	kg	ラッピングフィルムの廃棄。
大気圏排出物	基本フロー	出力	N2O			2.00E-05	kg	肥料起因
製品	中間フロー	出力	イタリアンライグラス	イタリアンライグラス	JP301025	1.00E+00	kg	乾燥後は0.2kg（乾物率20%）になる。